

対象クラス	2年 生活文化科 福祉看護類型	単位数	3
使用教科書	生活と福祉（実教出版）		
使用副教材	なし		

「生活と福祉」はこんな科目です。

高齢者の健康と生活、介護などに関する知識と技術を習得し、高齢者の生活の質を高めるとともに、自立生活支援と地域福祉に寄与する能力と態度を育てることを目標にした科目です。

科目の到達目標（目標とする検定等）

- ・高齢期に至るまでの健康づくりについて考え、ライフステージごとの健康管理について理解を深めます。
- ・高齢者福祉に関する法規や制度・サービスについて理解し、介護予防の考え方にに基づき、自立生活支援と介護に関する基礎的な知識と技術を習得します。
- ・地域の高齢者の生活に関心をもち、高齢者と積極的にかかわり、適切な生活支援や介護ができたり、福祉の充実、向上を目指したりすることのできる能力と実践的な態度を身に付けます。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族の健康管理や介護に関心をもち、積極的に取り組んでいるか。</li> <li>・高齢者の自立生活を支えようとする意欲や実践的な態度が見られるか。</li> </ul>	授業態度 学習プリント 実習・実技への取組
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化の特徴や現状と課題について把握し、介護予防の観点から高齢者の健康や生活を地域で支えるためのサービス提供について具体的な事例を通して考え、実践することができるか。</li> </ul>	定期考査 レポート提出
技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自立を促す生活援助や基礎的な介護技術が身に付いているか。</li> </ul>	実習・実技の取組
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢期に至るまでの健康づくりや自立生活支援に関する知識と技術が理解できているか。</li> <li>・介護技術やその根拠について知識と技術を理解できているか。</li> <li>・高齢者福祉の制度とサービスについて理解できているか。</li> </ul>	定期考査 学習プリント

学習計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのか）

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	1章 人の一生と生活 ・健康 5章 介護の実習 <b>【前期中間考査】</b>	<オリエンテーション> ・健康の概念 ・ライフステージと健康管理 ・基本的介護技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生活と福祉」を学ぶ目的を理解する。</li> <li>・健康の概念を知り、ライフステージごとの健康問題、健康管理の必要性について理解する。</li> </ul> <b>【実技】</b> 介護の心得、コミュニケーション、ボディメカニクス、ベッドメイキング、体位変換
前期期末	1章 人の一生と生活 ・健康 5章 介護の実習 <b>【前期期末考査】</b>	・生活習慣と健康 ・基本的介護技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康日本21の施策から、健康をめぐる課題を理解する。</li> </ul> <b>【実習】</b> 移動・移乗介助、歩行介助
後期中間	2章 高齢化の現状と高齢者の特徴 5章 介護の実習 <b>【後期中間考査】</b>	・人口の高齢化 ・家族・地域の変化 ・基本的介護技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少子高齢社会の特徴とその特徴を理解する。</li> <li>・高齢者の世帯構成の特徴と地域福祉サービスの必要性を理解する。</li> </ul> <b>【実習】</b> 食事介助、着脱介助
後期期末	2章 高齢化の現状と高齢者の特徴 5章 介護の実習 <b>【学年末考査】</b>	・高齢者の心身の特徴 ・高齢者の病気 ・高齢者の生活課題 ・高齢社会に対する施策 ・基本的介護技術 ・生活支援…レクリエーション、施設実習、ボランティア活動への参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加齢による心身の変化と特徴について理解する。</li> <li>・高齢者の病気や事故の特徴と人格を尊重した対応方法を理解する。</li> <li>・高齢社会に対する施策を理解し、地域福祉の発展について考える。</li> </ul> <b>【実習】</b> 清潔介助、排泄介助、レクリエーション実習、高齢者福祉施設の見学・実習